

キーナの森 もりかつレポート

2026年

7月

7月19日(日)

天気: 晴れ

参加者: 28名

■ 森の手入れの記録

植生保護柵(シカ柵)の設置

キーナの森にはシカが生息しており、植生に影響が出ているため、林内に植生保護柵を設置。企業の森の活動で実施された柵の設置作業を引き継ぎ、ネットを張り、地際から潜り込まれないように下部をペグで固定。初めての作業で、ネットの張り具合の調整に苦戦し、全体の半分までペグを打ったところでタイムアップとなりました。



ペグは1本ずつ手作業で打ち込み



ポールの高さは約2m

■ ミーティングの記録

定例外の活動

7月18日に実施した活動について報告。

次回(7月25日)の詳細はメーリングリストで別途案内。

プログラム開催案内

- ・昆虫採集&初めての標本づくりinキーナの森(8月1日)
- ・神戸の自然共生サイトで学ぶ
夜に集まる昆虫の観察会(8月7日)

今日の生きもの ※同定中のものも含む

植 物

花: マルバハギ、ヌルデ、カワラナデシコ、
ヘクソカズラ、キキョウ

つぼみ: ユウスゲ

昆虫類

コシアキトンボ、チョウトンボ、オオモンシロナガカメムシ、カラスアゲハ、モンキアゲハ、ヒメウラナミジャノメ、キタキチョウ、アオメアブ、カナブン、アオドウガネ、ウバタマコメツキ、オオスズメバチ、ナミカバドロボバチ、ミカドジガバチ、ヤマトルリジガバチ、キンモウアナバチ

幼虫: ハラビロカマキリ、ショウリョウバッタ、カネタタキ、エダナナフシ、ギンシャチホコ

外来種: チュウゴクアミガサハゴロモ

爬虫類

カナヘビ、ニホントカゲ

鳥 類

声: ホトトギス、ウグイス、ソウシチョウ

その他

タカサゴキララマダニ、トビズムカデ

ライトトラップの記録

イチモンジカメムシ、ゴマダラシロエダシャク、モモスズメ、サザナミスズメ、セダカシャチホコ、キモンホソバノメイガ、ナカムラサキフトメイガ、セマダラコガネ、ミヤマカミキリ、ニセノコギリカミキリ、キマダラミヤマカミキリ、オオフタモンウバタマコメツキ、ヨツボシテントウダマシ、ナガフトヒゲナガゾウムシ、フタオビホソナガクチなど

昆虫調査(子ども虫隊)

夕方の主園路を調査。気温が高く、一見すると生きものが少なく見えたが、地面近くなどをじっくり探すとミカドジガバチなどのハチの仲間や、カマキリやバッタの仲間の幼虫を発見。



木の上に気になるものを発見



ギンシャチホコの幼虫

■ 自由活動

竹筒トラップ調査

園内に設置していた竹筒トラップを回収し、中にいる昆虫を調査。ハチの仲間の幼虫や蛹を確認。



竹筒を割るときは慎重に

報告会&ライトトラップ

報告会ではキーナの森で見つけた昆虫や、自由活動での草木染の記録などについて3名が発表。

ライトトラップではミヤマカミキリやスズメガの仲間など夜行性の昆虫が飛来。



報告会の様子



大人も子どもも興味津々



モモスズメ



ミヤマカミキリ

次回の活動予定 8月15日(土)

9:30~11:30 森の手入れ

- ・鳴く虫の看板づくり
- ・樹名札づくり
- ・子ども虫隊

※参加人数等により内容を変更する可能性あり

11:30~ミーティング